

COVID-19 対応について 4

川崎市立川崎病院 ご利用の皆様へ

昨日 10 月 12 日 (月)、当院医師 6 名の COVID-19 感染が判明いたしました。
発端は、12 日の朝に外科専攻医が発熱、咽頭痛で発症、LAMP 法により陽性が確認されたものです。濃厚接触者として専攻医と研修医の 2 名が指摘され、LAMP 法を行ったところ両名とも陽性となりました。周辺の接触者 48 名にもその日のうちに LAMP 法を行い、さらに 3 名の研修医の陽性を確認いたしました。6 名の陽性者は直ちに帰宅、自宅待機、経過観察とさせていただきました。陽性研修医の濃厚接触者となった 4 名の研修医は全員陰性でしたが、10 日間の自宅待機といたしました。発端者以外の陽性者 5 名は無症状です。患者に濃厚接触者にあたる方はおりません。

さらに、陽性者への詳細な聞き取りから、10 月 7 日 (水) の夜に、上記 6 名による院外での会食が行われていたことが判明し、今回の事案の原因となりうることを確認されました。院内感染により生じた事例ではないものと考えております。

本日 10 月 13 日 (火)、追加で周辺の接触者 9 名の LAMP 法を行い、全員陰性を確認いたしました。

さらに詳細な聞き取りより、濃厚接触者とすべき医師が専攻医 5 名、研修医 4 名が判明し、10.12.LAMP 陰性でしたが、彼らも 10 日間の自宅待機といたしました。

これらの状況から、対応として

- ・院内消毒
- ・陽性者、濃厚接触者以外の研修医の自宅待機（10.15.まで）
- ・10.13.から、約 1 週間、救急外来の軽症患者の受診制限と新規内科入院の制限
- ・外科手術の件数の縮小 等を行います。

重要な機能としての救命センター 3 次対応、COVID-19 重症対応は引き続き、継続維持して参ります。

患者、市民の皆さまには、大きなご迷惑をおかけして、大変申し訳ありません。

何卒、ご理解とご協力を伏して、お願い申し上げます。

“入れない、罹らない、拡げない” “感染してても、感染させない”

2020.10.13.

川崎市立川崎病院 病院長 金井歳雄